



平成29年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年3月17日

上場会社名 株式会社オハラ 上場取引所 東
 コード番号 5218 URL http://www.ohara-inc.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)齋藤 弘和
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)中島 隆 (TEL) 042(772)2101
 四半期報告書提出予定日 平成29年3月17日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第1四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|--------------|-------|-------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年10月期第1四半期 | 5,471 | 5.7 | 80 | — | 250 | — | 202 | — |
| 28年10月期第1四半期 | 5,176 | △12.0 | △26 | — | △208 | — | △346 | — |

(注) 包括利益 29年10月期第1四半期 1,693百万円(—%) 28年10月期第1四半期 △1,137百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年10月期第1四半期 | 8.34 | — |
| 28年10月期第1四半期 | △14.23 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年10月期第1四半期 | 51,367 | 38,490 | 74.9 |
| 28年10月期 | 50,161 | 37,040 | 73.8 |

(参考) 自己資本 29年10月期第1四半期 38,490百万円 28年10月期 37,040百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年10月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 29年10月期 | — | — | — | — | — |
| 29年10月期(予想) | — | 0.00 | — | 15.00 | 15.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|-------|-------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 10,600 | △0.8 | 180 | 111.2 | 320 | — | 240 | — | 9.87 |
| 通期 | 23,000 | 7.8 | 900 | 525.8 | 1,170 | — | 880 | — | 36.18 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社、除外 - 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 29年10月期 1 Q | 25,450,000株 | 28年10月期 | 25,450,000株 |
| 29年10月期 1 Q | 1,124,538株 | 28年10月期 | 1,124,538株 |
| 29年10月期 1 Q | 24,325,462株 | 28年10月期 1 Q | 24,325,462株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 29年10月期 1 Qにおける期末自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」に係る信託財産として「資産管理サービス信託銀行株式会社 (信託E口)」が保有する当社株式 (29年10月期 1 Q 71,100株、28年10月期 71,100株) が含まれております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| (4) 追加情報 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、一部に弱さが見られたものの、全体としては緩やかに回復しました。アジア地域では、中国経済は各種政策の効果により、持ち直しの動きが見られた一方、その他の地域では持ち直しの動きが緩やかになりました。米国経済は、消費の増加や設備投資の持ち直しを背景に景気の回復が続きました。欧州経済は、企業部門の一部に弱めの動きが見られたものの、景気は緩やかに回復しました。日本経済は、設備投資など一部に改善の遅れが見られたものの、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの光事業の関連市場では、デジタルカメラはコンパクトタイプの市場縮小が続いた一方、レンズ交換式タイプは、平成28年熊本地震後の挽回生産もあり、底入れの兆しが見られました。エレクトロニクス事業の関連市場においては、露光装置が半導体向け、FPD向けともに堅調に推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

売上高は、FPD露光装置向けを中心に極低膨張ガラスセラミックスや石英ガラスの需要が増加したことから、5,471百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

損益面では、生産性の改善に努めたことなどから、売上総利益は1,352百万円（同8.5%増）となりました。販売費及び一般管理費は、前年同期並みの1,272百万円（同0.1%減）となり、営業利益は80百万円（前年同期は26百万円の営業損失）となりました。経常利益は、営業外費用として持分法による投資損失を計上した一方、営業外収益として在外子会社の円建て債務に係る為替換算益を計上したことなどにより、250百万円（前年同期は208百万円の経常損失）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は202百万円（前年同期は346百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 光事業

当事業の売上高は、光学プレス品の販売が低調に推移したことから、3,502百万円（前年同期比4.9%減）となりました。損益面では、生産性の改善活動に努めたものの、たな卸資産の未実現利益消去額の増加などから、営業損失は41百万円（前年同期は18百万円の営業損失）となりました。

② エレクトロニクス事業

当事業の売上高は、半導体露光装置向け高均質光学ガラスの販売が低調に推移したものの、FPD露光装置向けを中心に、極低膨張ガラスセラミックスや石英ガラスの販売が増加したことから、1,968百万円（前年同期比32.0%増）となりました。損益面では、販売が増加する中、生産性の改善に努めたことなどから、営業利益は121百万円（前年同期は8百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は51,367百万円(前連結会計年度末比2.4%増)となりました。これは主に、建設仮勘定や投資有価証券の増加があったことなどによるものであります。

流動資産の残高は26,678百万円(同1.1%増)となりました。これは、現金及び預金が減少した一方、電子記録債権やたな卸資産が増加したことなどが主な要因であります。

固定資産の残高は24,689百万円(同3.8%増)となりました。これは、有形固定資産において、建物及び構築物や建設仮勘定が増加したほか、投資その他の資産において、投資有価証券が時価評価により増加したことなどが主な要因であります。

流動負債の残高は8,508百万円(同3.6%減)となりました。これは、短期借入金や賞与引当金が減少したことなどが主な要因であります。

固定負債の残高は4,368百万円(同1.7%増)となりました。これは、リース債務が減少した一方、繰延税金負債が増加したことなどが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は38,490百万円(同3.9%増)となりました。これは、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が増加したことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年12月15日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年10月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日) |
|----------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,913,693 | 10,797,078 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,878,002 | 5,890,098 |
| 電子記録債権 | 111,270 | 216,714 |
| 商品及び製品 | 1,859,806 | 1,940,010 |
| 仕掛品 | 4,970,144 | 5,073,483 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,074,430 | 2,148,344 |
| 短期貸付金 | 275,000 | 275,000 |
| 繰延税金資産 | 36,144 | 83,357 |
| その他 | 321,024 | 314,829 |
| 貸倒引当金 | △54,638 | △60,664 |
| 流動資産合計 | 26,384,878 | 26,678,252 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 12,533,606 | 12,971,939 |
| 減価償却累計額 | △6,908,901 | △7,169,392 |
| 建物及び構築物 (純額) | 5,624,705 | 5,802,547 |
| 機械装置及び運搬具 | 16,690,953 | 17,178,061 |
| 減価償却累計額 | △12,777,051 | △13,180,973 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 3,913,901 | 3,997,087 |
| 工具、器具及び備品 | 10,891,269 | 10,945,350 |
| 減価償却累計額 | △2,361,933 | △2,425,910 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 8,529,335 | 8,519,439 |
| 土地 | 300,903 | 309,599 |
| 建設仮勘定 | 179,182 | 364,961 |
| 有形固定資産合計 | 18,548,028 | 18,993,636 |
| 無形固定資産 | 88,718 | 89,754 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,563,648 | 5,005,056 |
| 退職給付に係る資産 | 116,637 | 126,776 |
| 繰延税金資産 | 150,886 | 161,703 |
| その他 | 308,771 | 312,739 |
| 投資その他の資産合計 | 5,139,944 | 5,606,275 |
| 固定資産合計 | 23,776,691 | 24,689,666 |
| 資産合計 | 50,161,570 | 51,367,918 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年10月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,004,533 | 1,013,564 |
| 電子記録債務 | 654,703 | 697,178 |
| 短期借入金 | 5,146,221 | 5,096,728 |
| リース債務 | 172,277 | 169,634 |
| 未払法人税等 | 84,414 | 94,215 |
| 繰延税金負債 | 39,833 | 37,040 |
| 賞与引当金 | 526,969 | 195,266 |
| 役員賞与引当金 | 44,976 | 34,071 |
| 未払金 | 815,606 | 805,478 |
| その他 | 336,060 | 365,691 |
| 流動負債合計 | 8,825,597 | 8,508,868 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 685,163 | 672,359 |
| リース債務 | 914,713 | 874,066 |
| 繰延税金負債 | 807,769 | 914,556 |
| 退職給付に係る負債 | 1,493,522 | 1,514,799 |
| 役員株式給付引当金 | 12,597 | 15,747 |
| 環境対策引当金 | 28,756 | 28,756 |
| 資産除去債務 | 87,153 | 87,153 |
| その他 | 265,910 | 261,502 |
| 固定負債合計 | 4,295,587 | 4,368,942 |
| 負債合計 | 13,121,184 | 12,877,811 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,855,000 | 5,855,000 |
| 資本剰余金 | 7,930,785 | 7,930,785 |
| 利益剰余金 | 24,471,470 | 24,430,332 |
| 自己株式 | △1,488,935 | △1,488,935 |
| 株主資本合計 | 36,768,320 | 36,727,182 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,796,923 | 2,030,559 |
| 為替換算調整勘定 | △505,484 | 751,499 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △1,019,373 | △1,019,134 |
| その他の包括利益累計額合計 | 272,065 | 1,762,925 |
| 純資産合計 | 37,040,385 | 38,490,107 |
| 負債純資産合計 | 50,161,570 | 51,367,918 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 5,176,142 | 5,471,107 |
| 売上原価 | 3,929,323 | 4,118,279 |
| 売上総利益 | 1,246,819 | 1,352,828 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,273,289 | 1,272,650 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △26,469 | 80,177 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 12,358 | 10,059 |
| 受取配当金 | 6,991 | 7,114 |
| 受取地代家賃 | 2,555 | 2,513 |
| 為替差益 | — | 145,685 |
| その他 | 26,367 | 39,724 |
| 営業外収益合計 | 48,272 | 205,096 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 12,402 | 8,756 |
| 為替差損 | 56,769 | — |
| 持分法による投資損失 | 149,729 | 25,402 |
| その他 | 11,352 | 383 |
| 営業外費用合計 | 230,254 | 34,542 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △208,451 | 250,731 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△) | △208,451 | 250,731 |
| 法人税等 | 137,689 | 47,904 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △346,141 | 202,827 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△) | △346,141 | 202,827 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日) |
|-------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △346,141 | 202,827 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △241,794 | 233,636 |
| 為替換算調整勘定 | △505,157 | 1,119,141 |
| 退職給付に係る調整額 | 14,871 | 239 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △59,131 | 137,842 |
| その他の包括利益合計 | △791,212 | 1,490,860 |
| 四半期包括利益 | △1,137,353 | 1,693,687 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △1,137,353 | 1,693,687 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 光事業 | エレクトロニクス事業 | 合計 (注) |
|---------------------------|-----------|------------|-----------|
| 売上高 | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 3,684,765 | 1,491,377 | 5,176,142 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 3,684,765 | 1,491,377 | 5,176,142 |
| セグメント損失(△) | △18,061 | △8,407 | △26,469 |

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 光事業 | エレクトロニクス事業 | 合計 (注) |
|---------------------------|-----------|------------|-----------|
| 売上高 | | | |
| (1) 外部顧客への売上高 | 3,502,657 | 1,968,450 | 5,471,107 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 3,502,657 | 1,968,450 | 5,471,107 |
| セグメント利益又は損失(△) | △41,632 | 121,809 | 80,177 |

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。